

北海道住宅高性能リフォーム 普及支援協議会が発足

既存住宅の全面改修工事で高い評価を受けている有限会社阿部工房の阿部章三取締役が発起人となり、北海道住宅高性能リフォーム普及支援協議会が発足した。09年7月21日に環境省の地球温暖化対策協議会の名簿に登録されている。

会長に繪内正道北海道大学名誉教授を迎えた協議会は、住宅の良質な室内環境の向上と超寿命化により温室ガス排出削減を目的とする。また、地域住民の生活や住宅に結びついた

工務店の創出を目指し、地産地消的な建設活動の活性化に着目した技術啓蒙を支援する活動も行う。

協議会設立の背景は、新築及びリフォームの施工現場で、これまで培われてきた北海道の優れた住宅建築の技術が広く行き渡っていない現状を憂いてのこと。

「これは、下請化が進み職人のモラルやモチベーションの低下、技術力や収入の逡減化に歯止めがかからないことが原因。施主と住宅供給業者と行政が意識を変え、住宅が地域の社会資産となるように努力しなければならぬ」と阿部氏は語る。